



笹賀の世帯数・人口	
世帯数	4,488 世帯
人口	11,094 人
男	5,611 人
女	5,483 人
(平成 29.3.1 現在)	

## 二美町 2丁目町会 公民館居酒屋 「よってけや」開店 1000 回!

二美町 2丁目町会では住民の皆さんが気軽に集まれる場所として毎月第 4 土曜日に公民館居酒屋「よってけや」を開催しています。9 年前の 11 月に第 1 回目を開催して以来、毎月欠かさずことなく続けられ 3 月に開店 1000 回を迎えました。



—住民が集う場所として  
毎月、第 4 土曜の夜に、住民がビールや焼酎等好きな飲み物を持ち寄って公民館に集まります。9 年前、当時の町内公民館長である村岡康三さんの「公民館をもっと気軽に来れる場所になりたい。趣味や世代に関係なく、気軽に参加できる取り組みはないか。」



会場は笑顔でいっぱい

という思いから、「よってけや」は始まりました。開催 1000 回目を迎える今も、公民館には、性別、世代を越えて気軽に住民が集まり、会話や料理・お酒を楽しんでいます。  
—酒の「つまみ」は—  
長寿会の 5 人の女性会員が率先して開催日の前日、料理材料の買い出しをして、当日は昼頃から「つまみ料理」を作り、「公民館居酒屋」を作り盛りする主力として裏方をつとめています。新田義昭町会長の進行で、宴会が進み、山田さつき公民館長の巧みなりードに乗せられてカラオケが始まり、明るい酒場は営業以上の盛況ぶりを見せていました。  
—心の拠り所  
会費はお酒持参で 500 円と格安で、思い立った時に

「ちょっと行くか」という気持ちで参加できます。創設当時の町会長だった太田尚行さんは「強要せず、ちょっと行ってみるかという気持ちで行ける場所が地域にあることがこの取り組みの良い所。慰労会でもないのに公民館で酒なんて、と煙たがられたが、続けているうちに理解されるようになった」と話していました。

また、参加すれば会話が進み、会議では出ないような意見も自然に出てきて、お互いの人柄もわかり親しい仲間になれたと実感しているそうです。「よってけや」をきっかけに PTA との間に繋がりができ、三九郎の準備には、多くの男性陣が手伝いに行くそうです。ここで出た話題が新たな活動に発展することもあるそうで、地域のつながりづくりの場にもなっていると感じました。



会話ははずみです

## 平成 28 年度笹賀公民館主催による 新春コンサート開催



地域の皆さんが、身近な会場で一流の演奏家による音楽の鑑賞が出来る、また、新春のひとつときに、世代を越えた皆さんが一堂に会して交流ができる場所を設けることを目的として行われてきた「笹賀地区新春コンサート」が、今年 1 月 22 日、波田青少年少女合唱団の出演により開催されました。天候にも恵まれ、日差しも増した会場には、幅広い世代の地区の皆さんが集まりました。



素晴らしい歌声を披露

第 62 回ヨーロッパ青少年音楽祭に日本代表として出場し、最高賞である特別金賞を受賞、同春秋には松本市文化芸術奨励賞を受賞しました。  
団員 37 名による合唱、少女団員による独唱等ホール全体に歌声が響き渡り、「心をひとつに、そして愛をあなたへ」を合言葉に素晴らしい歌声を聞かせてくれました。「サウンド・オブ・ミュージック」「雪山賛歌」「いのちの歌」等、馴染みのある全 12 曲を披露いただき、会場の皆様方も同じ感動を受けたのではないのでしょうか。  
合唱団の皆様への感動の拍手がいつまでも続いています。



振り混じえた歌も

わらべうたと三線を楽しむもう  
ふれあい健康教室

2月16日(木)、笹賀地区福祉ひろばにて、40人以上の方が参加され、毎月恒例の「ふれあい健康教室」が開催されました。

ふれあい健康教室は介護予防、生きがいづくり等、高齢者がいきいきと暮らせる環境づくりを目的に、毎月1回開催されています。健康体操やコンサート等、毎回、様々な企画が行われ、高齢者が気軽に来れる場所として、地域の絆づくりにもつながっています。

今回は、おはなしの会「すがのつくる」の豊嶋さおりさん(空港東)、古林いつ子さん(今)を講師にむかえ、大人のためのおはなし会で楽しい時間を過ごしました。



様々な読み聞かせを満喫

おはなし会の前には、「笑いヨガ」で寒い日が続き硬くなった体をほぐしました。ひろば よいとこ 何度もおいで〜♪で始まる「ひろばの歌」を草津節のメロディーにあわせて歌い体を動かしました。自然とみんなが笑顔になる、文字通り、心も体も健康的な「笑いヨガ」でした。

笑いで心も体も解れたあとは、豊嶋さん、古林さんによる大人のおはなし会が始まりました。懐かしいあそびうたやわらべうたにあわせ、楽しく手遊びをしたり、歌ったり、本の世界を味わいました。『米という字』というお手玉歌では、実際にお手玉を使って遊び、参加者の楽しそうな笑顔で会場がいっぱいになりました。宮沢賢治の『雪わたり』の大型紙芝居ではお話の世界にひきこまれ、詩『ワルツをどうぞ』(阪田寛夫)では、詩にあわせて三拍子のリズムで手をたたきながらの会場一体となった見事なかけあいでした。『せんねん まんねん』(まど・みちお)は、太鼓と朗読のコラボが本の世界をより一層深くしていました。



太鼓にあわせての朗読

続いて、古林さんが沖繩三線を演奏しました。沖繩の音を聴きながら、皆で静かに沖繩の風景を想いました。「安里屋ユンタ」、「花」は、会場の皆さん全員で三線の伴奏にあわせて合唱をし、今回のおはなし会が終了しました。

すがのつくるは笹賀地区の女性6人で活動を重ね、今年で15年目を迎えるおはなしグループです。空港図書館での小さいお子さんのおはなし会の他、最近では大人向けのおはなし会まで幅広く活動しています。「私達が今日お届けしたいものは、まごころです。」と豊嶋さんが話していましたが、本当に楽しく優しい気持ちになり、心のリフレッシュにつながるいい時間となった様です。

男の料理教室

【簡単！ナスの肉みそおやき他】  
笹賀公民館では、2月28日に地区の食生活推進委員の皆さんに指導をお願いし、男の料理教室を開催しました。

前回までの参加者の要望も取り入れ、簡単に出来て野菜も沢山食べられて、お酒のつまみにもなる料理という難しいリクエストに応え、おやきをメインにしたバランスの良いメニューに8人の参加者が挑戦しました。

おやきはナスと肉みそを具にして、表面に焦げ目をつけ、その後で蒸し焼きにするタイプで、参加者一同おいしい、おいしいと大絶賛。この他のメニューも、自宅でもぜひ作りたいと好評でした。



料理に挑戦

スポーツ大会結果

【第32回笹賀地区町内公民館対抗卓球大会】  
1月29日(日)に恒例の卓球大会が開催され、熱戦が展開されました。

- ◇大会結果
- 優勝 下二子
  - 準優勝 東耕地
  - 第三位 神戸・中二子



卓球大会の様子

【西南ブロックゲートボール大会】  
3月14日(火)に、今井・神林・笹賀の三地区によるゲートボール大会が開催されました。笹賀地区からは2チームが出場し、健闘しました。

◇大会結果

- Aブロック 優勝 神林
- Bブロック 優勝 北耕地(今井)